

令和元年度 新任自治会長研修 実施報告書

1. 日時・会場

日時 令和元年6月23日（日）午前9時30分から正午まで

会場 武蔵浦和コミュニティセンター 8階 第8・9集会室

参加者 16人（事前申込13人、当日参加3人）

ほか理事15人、事務局員1人

地区別参加者数

大谷場	谷田	大谷口	南部	武蔵浦和	西浦和	西
0	2	2	4	3	5	0

2. 研修のねらい

- (1) 新任自治会長が、会長の役割・必要な事務等についての理解を深めることで、事務の停滞を予防し、不安解消と負担感の軽減につながる。
- (2) 新任会長同士の交流を図ることで、地域への意識を向上させ、自治会連合会としての結束を高めるとともに、課題についての認識を共有する。

3. 実施内容

【全体司会：加藤理事（補助：石井理事）、全体タイムキーパ：瀧澤理事】

講義

- (1) 「地域の中の自治会 地域の団体との関わりとつながり」

講師：南区自治会連合会 副会長 野口 松一 氏

- (2) 「自治会への市の支援」

講師：南区役所コミュニティ課 地域活動係長 加藤 有子 氏

- (3) 事例発表

テーマ	担当		
① 書類の整理	高橋理事	野口副会長	
② 行事事例	山見前理事	林会計理事	小池副会長
③ 加入促進の取組	野口副会長	飯谷前理事	
④ 広報活動	高野橋前理事	石川会長	
⑤ 防災・防犯の取組	細淵副会長	清水前会計理事	
⑥ 地域福祉の取組	林会計理事	清水前会計理事	
⑦ 関連団体との連携	石川会長	細淵副会長	

事例発表では、新任会長にとって、最も身近な問題であると思われる事例を7つのテーマとして分け、理事（2～3人）が自身の経験等をふまえ、講義を行った。以下は、それぞれのテーマに応じた担当理事からの主なものである。

① 書類の整理

- ・ 引き継ぎファイルを項目ごとに分け、それぞれ項目ごとに書類を保存している。
- ・ 引き継ぎファイルを使わない場合でも、独自のわかりやすい方法で、書類を整理してもよいと考えている。

② 行事事例

- ・ まつりを実施するにあたり築いた絆や結束力は、大規模災害が起こった際、役に立つと考えている。
- ・ レクリエーション行事として、ソーメン流し(8月)、節分の豆まき(2月)、ハロウィン(10月)、新年会(1月)、その他、防犯・見守り活動、ふれあい・たすけあい活動等を行っており、自治会員からは好評である。

③ 加入促進の取組

- ・ マンション建設時に、自治会長と不動産業者との間で文書により協定書を締結し、その際に自治会に加入するよう勧めるよう依頼する。
- ・ 自治会活動の充実化を図ることや、地域行事への協力等により、加入率の向上に努める

④ 広報活動

- ・ 広報紙の発行や、ホームページの立ち上げにより、広報活動を活発化しようとしても、広報紙を発行し続けられない等、継続的に維持・管理できないという問題がある。
- ・ 現状は、会長一人で作成する「〇〇だより」となっている。
- ・ それぞれ課題はあるが、まずは、自治会だよりを発行してみよう！！

⑤ 防災・防犯活動

- ・ 自治会員の防災意識の向上を図ることが重要。
- ・ 防災訓練に多くの方が参加してもらうようにする。

⑥ 地域福祉の取組

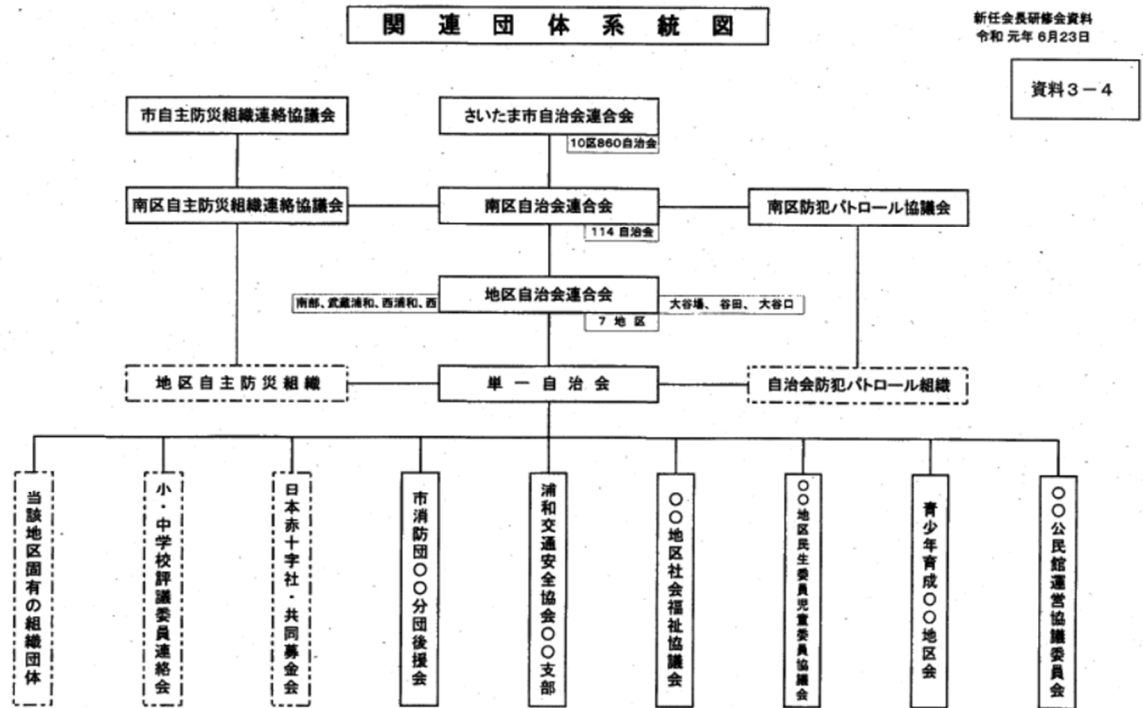
- ・ 当該自治会は、高齢者世帯・一人暮らし世帯が年々増えている。
- ・ 高齢者への福祉活動として以下の活動を行っている。
 - ア 支えあい活動
会員間の親睦が図られ、自治会が活性化し、高齢者が安全・安心に暮らすことができる。
 - イ 見守り活動
防犯パトロールや避難訓練等時に、高齢者世帯・一人暮らし世帯へ声掛け、見守りを行っている。

ウ 「サロン活動」

茶話会、百歳体操、クイズ等の頭の体操、ふれあい会食により、コミュニケーションと健康維持を図っている。

⑦ 関連団体との連携

- 以下「関連団体系統図」を参照。



4. 実施報告（総括）

（1）研修の全体について

- ・ 昨年度までのグループワークを講義形式に変更したが、参加された方からは、高評価をいただいた。講義内容が、新任会長にとって最も身近な問題であると思われる事例を取り上げていることから、有意義な研修となったと考えられる。
- ・ 会場が武蔵浦和コミュニティセンターであり、利便性がよいため、当日は、多くの方にご参加いただくことができた。
- ・ 会場内のレイアウトについて、参加者と理事との顔がよく見え、お互いを知る、いいきっかけづくりとなった。

（2）全体講義について

- ・ 全体講義の時間配分としては、十分であったと考えられる。
- ・ 「自治会への市の支援」の講義の中で、「自治会活動・運営の手引き」等の冊子について説明をすることができれば、よりよいものになった。

（3）事例発表について

- ・ 事例発表の7つのテーマは、自治会の特性にかかわらず共通となるものであったため、課題解決への認識が深まった。
- ・ 昨年度のグループワークとは異なり講義形式であることから、「他の自治会長との交流」は、昨年度よりも難しかったと考えられる。今回の研修を「きっかけ」とし、今後に繋げてもらえるとよいのではないか。
- ・ 事例発表を継続してほしいという声が多く、今後も様々な場面で、各自治会の事例発表を行えればと考える。